



2024 年 9 月 5 日
株式会社とめ研究所

第 2 回人工知能最先端技術講演会、11 月京都リサーチパークで 京都発、人工知能、先端技術に興味がある学生、社会人に向けた知識提供

株式会社とめ研究所(本社:京都市下京区)は、2024 年 11 月 9 日(土)に京都リサーチパークで「第 2 回人工知能最先端技術講演会 ～人工知能技術の現状と動向について～」を開催します。講師には国立情報学研究所所長/京都大学特定教授の黒橋禎夫氏をお迎えします。



講師の国立情報学研究所所長/
京都大学特定教授の黒橋禎夫氏



会場の京都リサーチパーク



第 1 回人工知能最先端技術講演会(2023 年 11 月 18 日)の様子

黒橋禎夫氏には、ChatGPT をはじめとする大規模言語モデル(LLM)に基づく生成 AI の「賢さ」が社会に大きなインパクトを与えはじめている今日、自然言語処理の研究者の立場から ChatGPT などが生み出された技術的背景、LLM に関する懸念事項、LLM の将来展望などについてご講演をいただきます。

人工知能、先端技術に興味がある学生、社会人に向け、最新の人工知能技術の現状と動向についてお届けします。参加費無料です。

・開催概要

■ 趣旨

人工知能、先端技術に興味がある学生、社会人などに知的刺激を提供し、知的好奇心を触発することで「人と機械の共生社会」について考えてもらう機会とすること。

■ 講演会名称

第2回人工知能最先端技術講演会
～人工知能技術の現状と動向について～

■ 開催日時

2024年11月9日(土) 14:00～16:00(13:30 開場)

■ 開催会場

京都リサーチパークバズホール

■ プログラム

講演(1) 大規模言語モデルの技術的背景と将来展望
ーなぜ人間のように話せるか？ 今後は？

講演(2) 機械学習技術の進化と研究開発事例の紹介

表彰式 第5回とめ研究所若手研究者懸賞論文

■ 主催

株式会社とめ研究所

■ 参加費

無料

※詳細は弊社ホームページ内、

第2回人工知能最先端技術講演会の特設ページをご覧ください(9月10日公開)。

<https://www.tome.jp/business/kouenkai.html>

・講演内容

■ 講演(1) 大規模言語モデルの技術的背景と将来展望 ーなぜ人間のように話せるか？ 今後は？

・概要

ChatGPTをはじめとする、大規模言語モデル(LLM)に基づく生成 AI の「賢さ」が社会に大きなインパクトを与えはじめています。自然言語処理の研究者の立場から ChatGPT などが生み出された技術的背景を説明し、LLM に関する懸念事項、LLM の将来展望などについて論じます。また、日本語に強い大規模言語モデルの研究開発を行う組織横断プロジェクト LLM-jp、さらに 2024 年 4 月に NII に設立した LLM 研究開発センターの活動を紹介します。

・講師

国立情報学研究所 所長
京都大学 特定教授
黒橋 禎夫 氏

・略歴

1994 年京都大学大学院工学研究科博士課程修了。博士(工学)。2006 年 4 月より京都大学大学院情報学研究科教授。2023 年 4 月より同特定教授および国立情報学研究所長を併任。自然言語処理、知識情報処理の研究に従事。言語処理学会 10 周年記念論文賞、同 20 周年記念論文賞、文部科学大臣表彰科学技術賞等を受賞。2024 年 4 月より国立情報学研究所内に大規模言語モデル研究開発センターを設置し、全国の研究者と透明性・信頼性の高い日本語版 LLM の構築を目指し研究開発を進めている。

■ 講演(2) 機械学習技術の進化と研究開発事例の紹介

・概要

機械学習の技術はディープラーニングの登場により人間の手間を極力減らした上で、機械が自律的に大量のデータからその特徴を学習できるようになったことから、ここ 10 年で大きく進化してきました。本講演では、このディープラーニング登場による機械学習技術の進化について概説し、機械学習+ディープラーニングでの研究開発事例を紹介します。

・講師

株式会社とめ研究所 第二開発部グループリーダー 課長
坂口 智彦

・略歴

2004 年九州大学大学院博士課程を修了後、2006 年にとめ研究所に入社。理学博士のエンジニアとして、培った数学の知識を生かして活躍。現在は組織管理職として、人工知能技術を活用した数多くの研究開発を手掛ける。

・第1回人工知能最先端技術講演会(2023年11月18日)の様子



第1回では、2023年11月18日(土)に京都烏丸コンベンションホールにて、国立情報学研究所教授の山田誠二氏をお招きして、「人間-AI協働のための信頼構築に向けて ～ChatGPTを例として～」についてご講演を頂きました。



弊社が手掛けるもう一つの社会貢献活動である「とめ研究所若手研究者懸賞論文」の第4回最優秀賞、優秀賞受賞者を招待し、表彰式、写真撮影を行いました。

・株式会社とめ研究所について

2003年の創業から人工知能(知能情報処理技術)の研究開発を事業とし、経営理念は「面白い事やって社会や生活を変える」、経営ビジョンは人類が永遠に追い求め続けている「人と機械の共生でもっと生活を楽しく」です。また在籍エンジニアの5割が博士号取得者、8割が博士後期課程出身であり、非常に多くの博士課程出身者が活躍しています。

・会社概要

- 商号
株式会社とめ研究所
- 代表者
代表取締役 福留 五郎
- 所在地
〒600-8813
京都市下京区中堂寺南町 134 京都高度技術研究所内 7 階
- 設立
2003年4月7日(鉄腕アトムの日)
- 事業内容
先端情報サービス事業
研究開発論文調査
研究開発受託事業
先端ソフトウェア受託研究開発
先端ソフトウェア技術者派遣(派 26-300393)
応用開発受託事業
- 資本金
2,500万円
- URL
<https://www.tome.jp/>

【本件プレスリリースに関するお問合せ先】

- 企業名 : 株式会社とめ研究所
- 担当者名 : 最先端技術講演会事務局 相廣・岩前(あいひろ・いわまえ)
- TEL : 075-315-0074
- Email : eigyoun-g@tome.jp

以 上